

会議結果報告書

平成30年6月20日

会議の名称	志木市文化財保護審議会
開催日時	平成30年5月29日(火) 午後3時30分～6時00分
開催場所	志木市役所 2階 201会議室
出席委員	井上國夫委員、高橋豊委員、深瀬克委員、上野守嘉委員 新田泰男委員 (計 5人)
欠席委員	なし (計 人)
説明員職氏名	生涯学習課 原田課長、武井主査、大久保主任 (計 3人)
議 題	(1) 平成29年度文化財保護関係事業報告について (2) 平成30年度文化財保護関係事業計画について (3) その他
結 果	(1) について審議した結果、継続的に保護をすすめることとした。 (2) について審議した結果、承認された。 (3) について周知した。 (傍聴者 0人)
事務局職員	柚木教育長 生涯学習課 原田課長、武井主査、大久保主任

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 あいさつ

4 議事

(1) 平成29年度文化財保護関係事業報告について

〈説明員〉

平成29年度文化財保護関係事業について資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 郷土資料館の来館者数が増えているのは、「あるこう!かざすくん」を設置したためと説明があったが、見学しているのか。

事務局) 館内を見学していく人もいる。

委員) チョウショウインハタザクラの除草は誰が行っているのか。

事務局) 朝霞地区シルバー人材センターに委託している。はたざくら保存会は、おもに開花期の見学者への説明を行っている。

委員) 人面土器について、ぜひ報告書を刊行して欲しい。

事務局) 計画的に順次報告書の刊行を進めている。

会長) 郷土資料館に古文書資料が寄贈されたと聞いた。

事務局) 先日、寄贈された。現在は埋蔵文化財保管センターに保管している。

委員) すべて寄贈か、それとも寄託か。

事務局) 寄贈である。また、高札5枚などを追加で寄贈された。

(2) 平成30年度文化財保護関係事業計画について

〈説明員〉

平成30年度文化財保護関係事業計画について資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 田子山富士塚の見学について、校長会で知らせていただき、見学する学校が増えた。大変良いことである。

委員) 文化財案内看板の修繕はすべて終わったか。

事務局) ひとつお修理したが、修理し始めた頃には問題のなかった案内看板の文字が、年数が経って薄くなってきているので、修繕を検討したい。

委員) 中の水車の看板設置は。

事務局) 地権者との協議をしてからでないと設置はできないが、まだ協議していない。

委員) 上・下の水車の説明看板があるので、中の水車の説明看板があると、志木のまち案内人の会などで説明しやすくなるのだが。

委員) 郷土資料館事業の収蔵資料の整理及び目録作成についての方針や概略、スケジュールなどを具体的に教えてもらいたい。

事務局) 昨年寄贈された文書の整理を進めたい。県立文書館の職員に相談している。具体的なスケジュールは未定だが、今後お知らせしていきたい。

会長) それを提示してもらいたい。我々も協力する。

(3) その他

〈絵馬の調査について〉

委員) どのように調査をすすめるのか。

会長) 候補となる絵馬の所在確認調査を進めていくこととしましょう。

〈古文書の整理作業について〉

委員) 古文書の目録作成は、きちんと進める必要があるのではないか。

事務局) 仮目録を作るのはどうか。表題を取るのは。

委員) それならできると思う。一度、県立文書館から方針を指導してもらったほうが良いと思う。

5 報告事項

6 閉会